

フラワーデザイン 2年生“1本花束とリボンワーク”！

6月24日、7月1日気持ちを込めた“1本花束と花を引き立てるリボン結び”に挑戦しました。



- ・1本花束は、ゆとりのあるセロハン巻きができてよかったです。シンプルだけど素敵、ラッピングの効果を実感しました。誰に贈るかによって、花やラッピングが全然違ってくるので、アレンジメントはおもしろいなと思います。リボンワークで難しかったのは、小さくまとめるところです。種類も多かったので、素早くできるように練習していきたいです。C,I
- ・1本花束は、材料が少なく、誰でもできるので便利だと思います。ラッピングは、まだまだです。花とラッピングは、贈る人や場に合わせて作ることが大事だとわかりました。リボンワークは、思ったより上手くできたので、誰かに花をあげる時には、リボンで飾ろうと思います。K,F
- ・1本花束は、簡単ではなかったです。リボンの結び方とセロハン巻きが難しかったです。リボン作りは、集中力をすごく使うと思いました。時間内にできませんでした。家でちゃんとしたいです。S,S
- ・花をどんなときに贈るのか、みんなで考えいろんな意見がでました。楽しかったです。1本花束は、セロハン巻きで、空間をもたせることが難しかったです。花屋さんで、リボンがとってもきれいだと思っていました。今日それが、ループリボンだとわかりました。私もできるように、家で練習頑張ります。A,A
- ・1本花束のセロハン巻きが大変でした。最後にはできるようになったので良かったです。また、花束を包む事があるので、今日やったことを忘れないようにしたいです。リボン3種類作りは、どれも難しそうでしたが、以外とスラスラできました。ダブルタイボーとバタフライはすごく納得がいき、うれしかったです。ループは、少し折り目が付き、残念でした。実習では、もっと、上手に作れるようにしたいです。H,M





- 1本花束を作りました。リボンを結ぶことが苦手なので、きれいな蝶々結びができるように練習したいです。花は、ヒマワリを使用しました。花びらがポロポロ落ちて、悲しかったです…私は、1本花束が好きです！そして、ラッピング利用上の注意点と役割を学びました。職場体験で、リボン、ラッピングがたくさん種類がある中から花束を作って下さった時には、とても感動しました。リボンがきれいに見せられるようにしたいと思いました。 N,M
- ラッピングには、たくさんの目的があることわかりました。手先が器用でないから、簡単な1本花束作りも難しかったです。私は寮生活だから渡せる人いないけど、家族に写真を送ります。それとリボンを初めて作りました。途中バラけて上手くできませんでした。続きは、家で頑張ります。 Y,K
- 1本花束は、なかなかキレイにできなかつたです。たった1本の花ですが、気持ちが込められると思うと素敵だなあと感じます。リボンは作ったことがなかった。様々な種類があり驚きました。友人にあげるプレゼントに使えるよう練習をしたいです。 H,O
- ラッピングも、リボンもしっかり覚えていきたいと思います。初めてのリボンの結びは、うまくいきませんでした。練習していきます。 E,H
- 1本の花を上手に巻くことができました。リボンも良かったです。 K,T
- 1本花束は、バラを選びました。セロハン巻きで、もう少し余裕をもたせた方が良かったと思いました。リボンワークは、難易度高いです。特にループリボンで、親指の力加減とひねりが大変でした。リボンは、いろいろな用途あると思いました。 M,I
- セロハン巻きは、少しぎちぎちになりました。今日の1本花束は、母にあげます。喜んでもらえるといいです。リボン結びは、中央に寄せてねじることが苦手でした。途中、指がつりそうになりました。 R,K

- ・一本花束をバラで作りました。リボンの結び方も覚えたので、一人でできるようになりたいです。リボンのいろいろな結び方、使い方知りました。初めてリボン作り、キレイにできてよかったです。素早くできるようになりたいです。I, G
- ・ラッピングの大きさ、色合わせ、手順大体わかった。S, T
- ・1本花束を初めて、作りました。今までやったことのないことを体験できてとても楽しいです。リボンの結び方は、思ったより難しかったです。左右の大きさ、ひねり具合を工夫したいと思いました。K, K
- ・1本花束とラッピングをしました。ラッピングだけでも花がステキに見え、いいなと思いました。リボンの結び方は、これから活用していきます。ラッピングの大切さを改めてわかりました。見映えを良くし価値を高めること、花をより美しく見せる事ができる。リボン作りは、ねじることでしわができるので、難しかったです。格好良く作れるようにして、いつでも使えるようにしたいです。A, K
- ・リボンが上手く結べませんでした。写真撮り・・・花は見られるために生まれてきたのに・・・と思いました。今日のリボン作りは、大変でした。ループリボンが一番に苦労しました。ねじりを中心にとること、結び方が難しかったです。M, S



自分のイメージに適した草花とよく合う色・太さ・材質のリボンの選択。それに、結びの種類と出来具合が加味されて、花束のクオリティーが高まります。併せて、ラッピングもイメージの完成度と価値を高めます。しかし、やり方によっては、花の見えにくさや運搬、傷みの早さにも影響がでます。今回は、“一本花束”の楽しさ、難しさを味わい、奥深さを考える機会となりました。“贈る心”と“受け取る心”。まるで、コロナウイルス禍で疲れた心を浄化してくれるような「フラワーデザイン」。大切な暮らしの場面を引き立たせ、共に助け合うこれからの社会生活に役立つと感じました。